

# 清水基金 海外研修30周年記念講演会

2013年2月23日(土) 13:30~17:00

清水建設本社内シミズホール(本社2F)

アクセス: JR 東京駅徒歩 10 分、東京メトロ都営浅草線宝町駅直結

主催: 社会福祉法人清水基金 共催: 清水フェローシップソサエティ

## 講演「今後の障害福祉を考える」

講演者: 野沢和弘 毎日新聞論説委員・社会保障審議会委員

無料

### \*\*\* 清水基金海外研修とは \*\*\*

民間社会福祉法人において、障害児者の処遇等に従事している者を海外に派遣して専門分野の研修を通じ、わが国社会福祉のサービスの向上を目的とする事業です。



(受付は 13 時より)

13:40~15:00

記念講演 野沢和弘

15:00~15:30

休憩・ラフジャックスによるダンス

15:30~17:00

鼎談「日本の障害福祉は世界標準？」

八巻 純 (イリノイ大学シカゴ校)

野沢和弘 (毎日新聞)

大塚 晃 (上智大学)

- ・申し込みは、はEメール (FAX も可) でお願いします (氏名、住所、電話番号、職業を記入)

E-mail: [info\\_s-kikin@keb.biglobe.ne.jp](mailto:info_s-kikin@keb.biglobe.ne.jp)

FAX: 03-3273-3505

- ・参加者にはハガキでご案内状をお送りします (人数を制限させていただく場合があります)

【事務局】 社会福祉法人 清水基金 担当: 植田、新田、安保 TEL: 03-3273-3503

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目12番2号 (朝日ビル内)

## 清水基金海外研修 30 周年記念講演及び鼎談

### 第 I 部 講演：野沢和弘（毎日新聞論説委員） 13:40～15:00

テーマ：「今後の障害福祉を考える」

障害者総合支援法が平成 25 年 4 月 1 日から施行される。この間、障害者自立支援法の施行、障害者基本法の改正、障害者虐待防止法の制定、障害者権利条約や障害者差別禁止法の検討など、障害者福祉は目まぐるしく変化してきた。このような障害者制度改革に政府委員として関わってきた野沢和弘さんに、障害者福祉のこの間の流れと今後の課題について講演していただきます。

- ・日本では、障害者福祉は何が変わり、ノーマライゼーションの実現ができたのか？
- ・権利擁護（差別禁止・虐待防止等を含む）はどこまで進んだのか？
- ・今後、われわれはどんな障害者福祉のデザインを描いたら良いのか？



野沢和弘（のざわかずひろ）氏略歴

1959 年 静岡県熱海市に生まれ 1983 年 早稲田大学法学部卒業  
1983 年 毎日新聞社入社、厚生省担当、社会部副部長等を経て、  
2009 年 4 月から現職（毎日新聞論説委員）社会保障審議会障害部  
会委員、《著書》 『なぜ人は虐待するのか』（Sプランニング）、  
『わかりやすさの本質』（生活人新書）、『あの夜、君が泣いたわけ』  
（中央法規）

### 第 II 部 鼎談：野沢和弘、八巻純（イリノイ大学）、大塚晃（上智大学） 15:30～17:00

テーマ：「われわれの国の障害福祉は世界標準となったのか？」

副題：「欧米のノーマライゼーションの現在と日本の位置」

日本のノーマライゼーションの現在（特に、地域生活支援、脱施設、アドボカシーなど）について、野沢和弘さん（毎日新聞論説委員）、八巻純さん（イリノイ大学シカゴ校応用健康科学部人間発達障害学科）の参加を得て、大塚晃（上智大学）の進行で、「われわれの国の障害福祉は世界標準となったのか？」というテーマで鼎談を行う。具体的には欧米のノーマライゼーションの現在と日本の位置についてそれぞれの立場から意見を出し合う。



八巻純（やまききよし）氏略歴 1957 年東京都生まれ。1981 年上智大学外国語学部比較文化学科卒。1990 年リハビリテーションカウンセリング修士（米マサチューセッツ州、スプリングフィールド・カレッジ）。1999 年哲学博士（米イリノイ大学シカゴ校公衆衛生学部）。神奈川県内の成人知的障害者入所施設に指導員として 8 年、障害者就労援助機関に 1 年勤務後、1997 年よりイリノイ大学シカゴ校応用健康科学部人間発達障害学科勤務。2010 年より米公衆衛生学会障害者部会役員。2011 年より地元で知的障害者援助サービスを提供する民間法人の理事。



大塚晃（おおつかあきら）氏略歴

1953 年 群馬県生まれ。  
1976 年 上智大学文学部哲学科卒業  
1976 年 国立コロニーのぞみの園指導員  
1997 年 厚生省児童家庭局家庭福祉課係長  
1998 年 厚生省児童家庭局育成環境課児童健全育成専門官  
2000 年 厚生労働省障害保健福祉部障害福祉専門官  
2008 年 上智大学総合人間科学部社会福祉学科教授